

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	宙児童デイサービス		
○保護者評価実施期間	2025年2月7日		2025年2月28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	28	(回答者数) 24
○従業者評価実施期間	2025年2月7日		2025年2月28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	10	(回答者数) 8
○事業者向け自己評価表作成日	2025年3月28日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	子どもの人権を尊重した支援の質向上への取り組み	外部講師による定期的な支援コンサルの実施。りんくす名古屋など専門機関を積極的に活用。研修参加に対して費用補助をするなど参加の促し。	自分たちだけでケース検討する力の向上。ABC分析などより高いレベルで考えられる力の向上。
2	自己選択、自己決定ができる機会の保障	おやつや遊びなどを子ども自らが選んで決められる機会を豊富に設けている。	障害が比較的重い子どもたちがもっと意思表示できるような工夫をする。
3	感染症対策への日常的な取り組み	コロナ禍で新設した換気扇を常時稼働。送迎車の換気の徹底。終業後にオゾン発生器を用いての消毒。	対策が形骸化しないよう、感染症対策委員会を通じて定期的なチェック。

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者さまとの対話が以前に比べて弱くなっている	コロナ禍で中断したことが元通りにできていない。登録者数が大幅に増えたことでキャパ的に対応が追いついていない。	オンライン面談を積極的に取り入れるなど、効率性と内容の両立を工夫する。
2	方針や計画などの非常勤職員との共有	全員が集まる機会に限られるため共有や周知にむらがある	社内SNSを活用しての検討や共有をする
3			